

問 B-3. 図 3-1 は、クラウドデータの一部を示したものである。また、表 3-1 は、

図 3-1 で示したレーザ計測点データの各点の平面直角座標系（平成 14 年国土交通省告示第 9 号）における座標値と標高値を示したものである。

最近隣法と図 3-1 に示した TIN（不整三角網）を用いる方法の 2 通りの方法で格子の代表点の標高を求める場合、図 3-1 の求点のあるマス目の標高値はそれぞれ幾らか。m 単位で小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで求め解答欄に記せ。

ただし、格子間隔は 0.100 m とし、各マス目の標高値は、格子の中心点で取得することとする。

なお、関数の値が必要な場合は、巻末の関数表を使用すること。

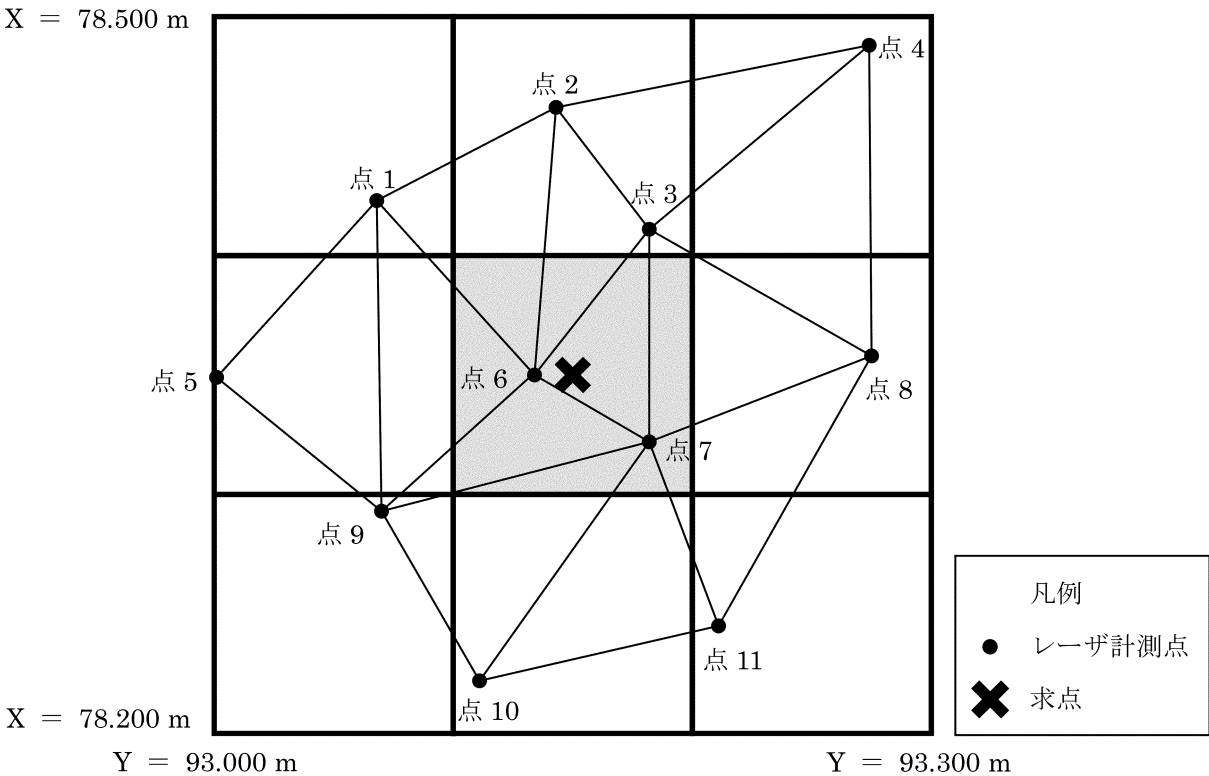


図 3-1

表 3-1

レーザ計測点	X (m)	Y (m)	標高 (m)
点 1	78.423	93.068	20.477
点 2	78.462	93.143	20.561
点 3	78.411	93.182	20.522
点 4	78.488	93.274	20.612
点 5	78.349	93.001	20.441
点 6	78.350	93.134	20.453
点 7	78.322	93.182	20.522
点 8	78.358	93.275	20.584
点 9	78.293	93.070	20.440
点 10	78.222	93.111	20.446
点 11	78.245	93.211	20.489

〈次のページに続く〉